



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会および期末配当については毎年3月31日 中間配当および株主優待については毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081
同連絡先	東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない場合・その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
(公告掲載アドレス)	http://www.takano-net.co.jp/ir/index.html

【株式に関するお手続きについて】

●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取請求 ●氏名・住所等の変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定(※) 	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) [手続き書類のご請求方法] ○音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人

(※)特別口座に記録された株式をご所有の株主さまは配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

NAGANO trend 28

長野100%スペース ～銀座NAGANO～

当社本社所在地のある長野県のアンテナショップ「銀座NAGANO」が昨年10月、東京都中央区銀座にオープンしました。コンセプトとして『フェアではなくシェア』単なるアンテナショップではなく信州のしあわせをシェアする場所に、『伝えるだけでなくつながる』信州と首都圏、信州と世界がつながっていくきっかけを生み出す場に、『観光地ではなく関係地』『コト』『ヒト』『モノ』を通じて何度でも訪れたいとする目的地に、が掲げられ、信州の「ステキ」を発信する場となっています。ショップスペースには信州の生活雑貨や伝統食、世界に誇るナガノワイン、日本酒、ジビエ、野菜、果物を取り揃えており、店内のカウンターで味わうこともできます。また商品だけでなく、陳列棚や床板に県産の木材を使うなどこだわりの店内となっています。イベントスペースや観光インフォメーションコーナーもあり、信州への移住を相談できる窓口も完備しています。他県のアンテナショップとは一味違うミュージアムのような店づくりは一度は訪れる価値があります。お近くにいらした際にはぜひお立ち寄りください。

URL : <http://www.ginza-nagano.jp/>



Takano

タカノ株式会社

証券コード：7885

タカノ通信

Vol.39



©Snowman Enterprises Ltd. 2015 Licensed by Plazastyle Co., Ltd.

UD FONT



第62期 年次報告書

2014年4月1日から2015年3月31日まで



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
当社の第62期業績ならびに次期の見通しについて次のとおりご報告させていただきます。

当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府等による経済・金融政策を背景に、株価の堅調な推移や企業収益の改善が見られ、また、雇用情勢の改善により個人消費も底堅い動きとなるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境のもとで、当社グループは中期経営計画「Grow up 63」の達成に向け、計画の2年目にあたる当年度は、計画の基本方針である「中期的な事業の成長を確保するため、新しい分野に対する『攻め』を徹底的に行う」を推進すべく、引き続き

き、重点的かつ積極的な経営資源の投入により、成長施策を推進してまいりました。

その結果、住生活関連機器事業オフィス用椅子の販売の増加および検査計測機器の販売の回復により、当連結会計年度の売上高は18,378百万円で、前連結会計年度比2,874百万円、18.5%の大幅な増収となりました。

また、利益面につきましては、資材価格の上昇、検査計測装置販売価格の低下等の影響はあったものの、積極的な合理化の推進、販売拡大による粗利益率の改善等により、営業利益280百万円（前連結会計年度は営業損失219百万円）、経常利益453百万円（前連結会計年度は経常損失99百万円）、当期純利益339百万円（前連結会計年度は当期純損失218百万円）となりました。



代表取締役社長
鷹野 準

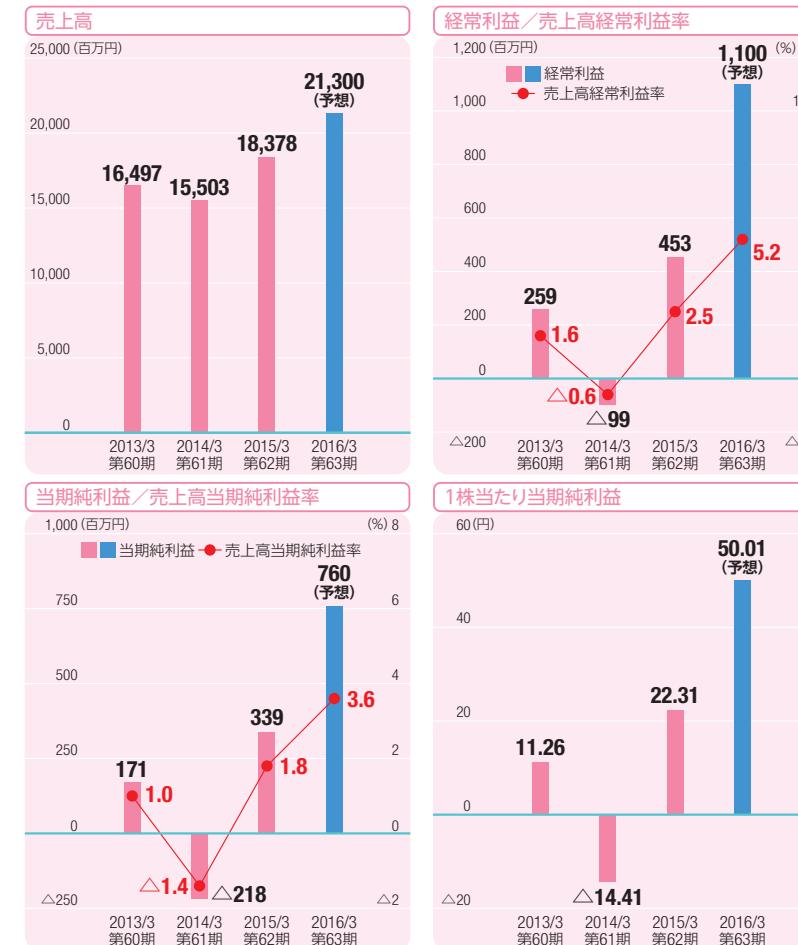


To Our Shareholders

次期業績の見通しについて

今後の見通しにつきましては、新興国をはじめとする海外の景気の下振れ懸念もあるものの、企業収益の改善に牽引され、引き続き景気は緩やかに回復していくものと思われまます。このようななか、中期経営計画「Grow up 63」の最終年度にあたる次期において、当社グループは、計画の達成に向けて、确实かつ迅速に施策を実行し、成果に結び付けてまいります。

次期の業績につきましては、売上高21,300百万円、営業利益970百万円、経常利益1,100百万円、当期純利益760百万円を見込んでおります。また、次期の年間配当金は1株につき10円を予定しております。



次期業績の見通し

	連 結	単 体
売上高	21,300百万円 (前期比15.9%増)	18,360百万円 (前期比15.7%増)
経常利益	1,100百万円	900百万円
当期純利益	760百万円	610百万円



タカノでは、中期経営計画「Grow up 63」（2014年3月期～2016年3月期）を策定・推進しておりますが、今回は、新たな成長に向けて、その中期経営計画「Grow up 63」の主要施策の一つとして位置づけられている「医療機器関連分野での事業化加速」への取り組み状況について、その概要をご説明します。

医療機器関連分野での事業化取り組みに係る考え方

タカノでは、ばねの製造に始まり、オフィス家具、エクステリア製品へ、そして、電磁アクチュエータや液晶などを検査する画像処理検査装置などのエレクトロニクス関連製品、さらには、福祉機器関連製品へと新分野への参入を行い、常に新しい製品の開発にチャレンジしてきました。

中期経営計画「Grow up 63」の主要施策として、これらの事業で培った技術を応用させ、より社会に貢献すべく、福祉機器という範疇の事業領域から医療機器まで、広い視野で事業をとらえ、事業化に取り組むことを定めて、各事業分野において医療機器関連分野への取り組みを行っております。

なお、医療機器分野は医薬品医療機器等法（旧薬事法）に定まる規制等もあり、参入障壁の高い分野ではありますが、タカノでは、これらに対して果敢に挑戦し、新たな事業化への展開を果たしてまいります。

各事業分野等における医療機器関連での事業化の取り組み内容について

タカノでは、以下の事業分野において、医療機器関連の事業化取り組みを行っており、今後もその幅を広げてまいります。

事業分野	具体的取り組み内容	取組みフェーズ
医療福祉機器分野	・内視鏡検査・診察台 「コンバーMT」 ・嚥下造影等対応チェア 「コンバーVFX」 ……等	販売開始 販売開始／開発中
産業機器分野	・医療分析機器の流体制御部で使用される電磁アクチュエータ ・医療機器の流体制御部で使用される電磁アクチュエータ ……等	販売開始 販売開始／開発中
新事業開発分野	・内視鏡検査用Wifi（無線）カメラ ・体外診断医薬品の研究 ・体外診断機器の研究・開発 ……等	販売開始 開発中 開発中



産学連携による新製品 立位手術術者体位保持機器「サージカルボディサポート」発売

タカノでは、かねてから医療・診療空間の体位保持等にかかるストレッチャーなどの製品分野の開発に取り組んでまいりましたが、本年3月、新たな分野の製品として、立位手術術者体位保持機器「サージカルボディサポート」を発売しました。

医学・医療技術の進歩に従い、外科分野においても技術進歩がなされる一方、手術も微細な技術を要するものになり、特に脳神経外科の分野では、手術者が顕微鏡で術部を見ながら、長時間、同じ姿勢で手術を続ける例が多くなってきています。手術中は顕微鏡をのぞきながらフットペダルにより、足で手術機器を操作する必要があるため、体位の安定性向上とともに、下肢への負担軽減が課題となっていました。

タカノでは、これらの課題に対して、オフィス椅子・福祉機器の開発製造により培った技術に加え、信州大学医学部との共同研究を進めることにより、顕微鏡手術下における体幹・上肢の安定性向上、長時間手術時の下肢にかかる負担軽減が図れる新製品「サージカルボディサポート」を開発し、本年3月に販売開始。現在、販売促進活動を展開しています。

今後においても、医療・診療空間で活用される製品の開発を進め、この分野での事業化を加速させてまいります。



(写真 サージカルボディサポート)



F&H部門

第21回「バリアフリー2015」に出展

2015年4月16～18日、インテックス大阪において「バリアフリー2015」が開催されました。この展示会は高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展であり、当社からは車いす用クッション各種、折り畳み式歩行車「U Walker」、寝たきりの方でも安全に移乗・移動が行えるストレッチャー車いす「コンバー3αEL」等を出展しました。お客様からは、「親に使ってほしい」、「リハビリによさそう」など今後の励みになるご意見をいただいた一方で、製品開発の課題となる厳しいご意見もいただきました。

いただいたご意見を参考にし、今後の開発に結び付けるとともに、今後もひとりでも多くの方にタカノハートワークス製品を使ってもらえるよう努めてまいります。



Close Up

エクステリア部門

「エクステリア工場～ルビーの里～」オープン

現在タカノでは、長野県駒ヶ根市にある当社エクステリア工場内に「(仮称)ルビーの里」を本年7月1日にオープンすべく開設準備を行っております。(仮称)ルビーの里は、エクステリア部門主力製品であるオーニング関連製品のショールームと、一般の方に常時開放する公園・遊歩道で構成する予定です。

『憩いの空間を提供するための「オーニング」をショールーム開設を機にもっとみなさまに知っていただきたい』『ルビーの里を通じ、ご来園いただいたみなさまに憩いの時間を提供するとともに、タカノ株式会社を多くの方々に知っていただくための情報発信拠点にしたい』という想いのもと、みなさまに喜んでいただけるようオープンに向けた準備を進めています。

園内から眺める壮大な中央アルプスと南アルプス、季節の花々、特に秋の高嶺ルビー(赤花そば)の花は絶景となる予定ですので、お近くにいらした際にはぜひ一度ご来園ください。

【(仮称)ルビーの里】

タカノ株式会社 エクステリア工場
〒399-4117長野県駒ヶ根市赤穂14-353
TEL：0265-81-1575



Close Up

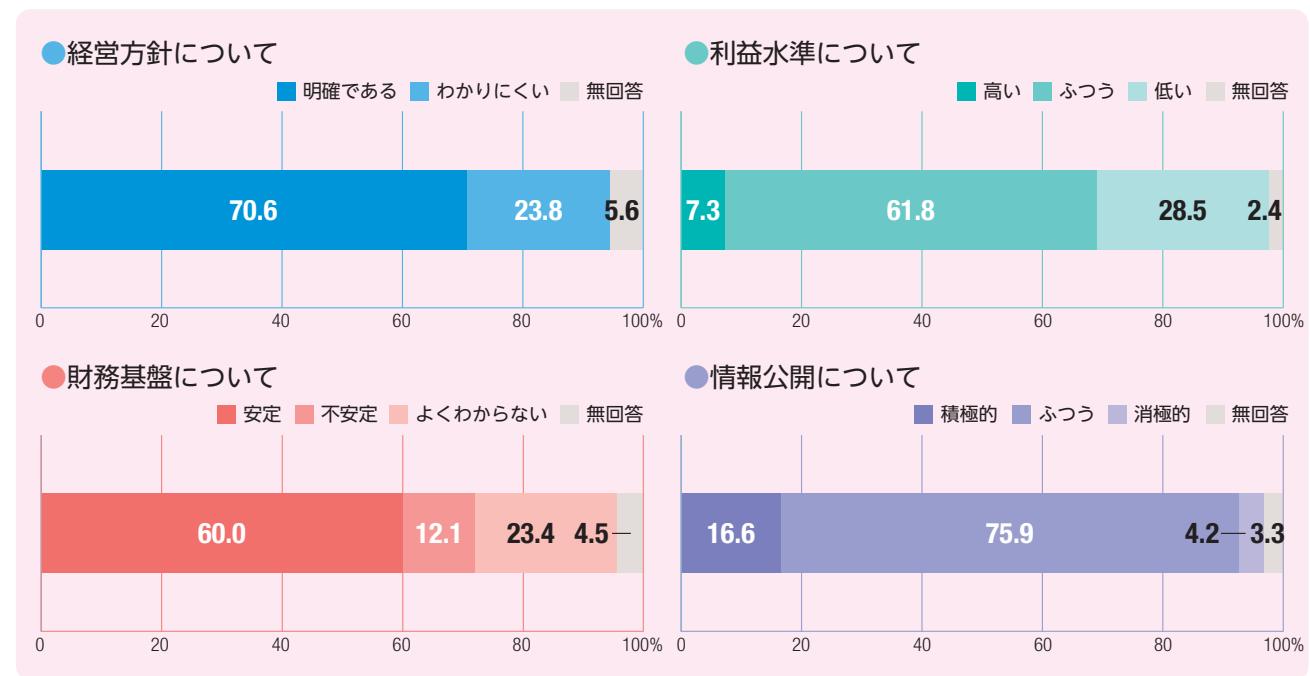


インフォメーション

株主アンケート結果のご報告

タカノ通信Vol.37においてお願いをいたしましたアンケートでは、多くの方々に、貴重なご回答、ご意見をいただきました。この場を借りて、御礼申し上げます。お葉書一枚一枚の向こう側に、株主のみなさまの当社に対する

あたたかな思いを感じ、厳しくも優しい励ましのお言葉からは、私ども一同、身の引き締まる思いでありました。以下に、みなさまからいただきました貴重なご回答の一部をご報告いたします。



株主アンケートのお願い

当社では、引き続き株主アンケートを実施させていただき、みなさまのご意見・ご要望等を今後のタカノ通信の編集に活かすとともに、より良いIR活動の実施に活かしてまいりたいと考えております。つきましては、同封いたしました「アンケートはがき」にお気づきの点などご記入のうえ、ご返送いただければ幸いです。みなさまのご協力、よろしくお願いいたします。

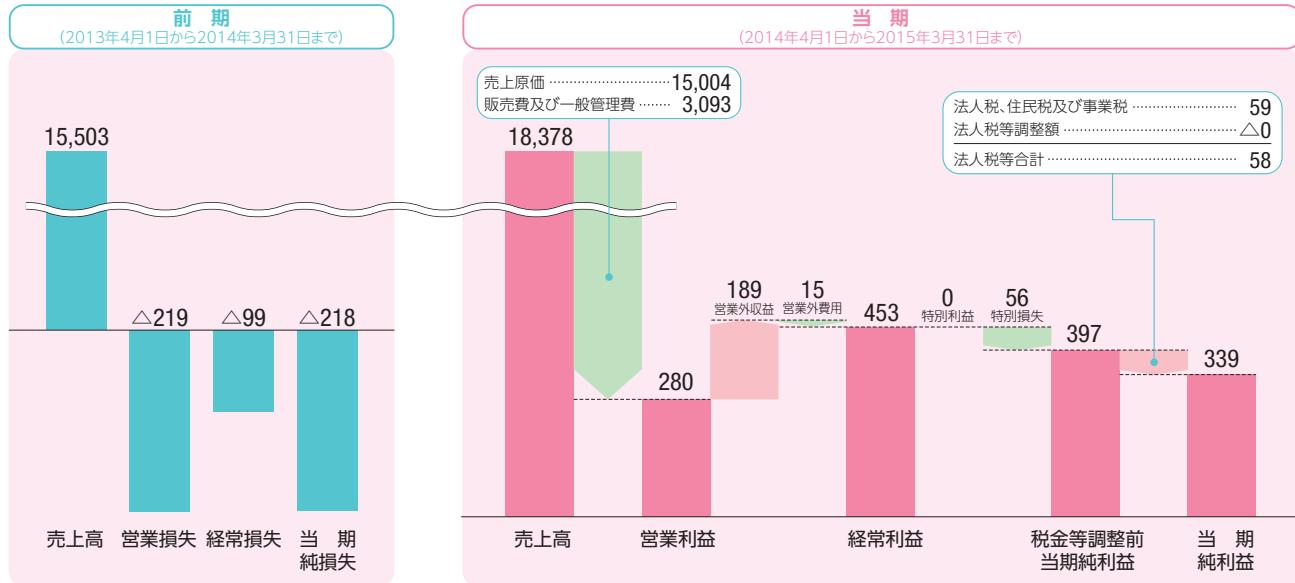


連結決算概要(要旨)



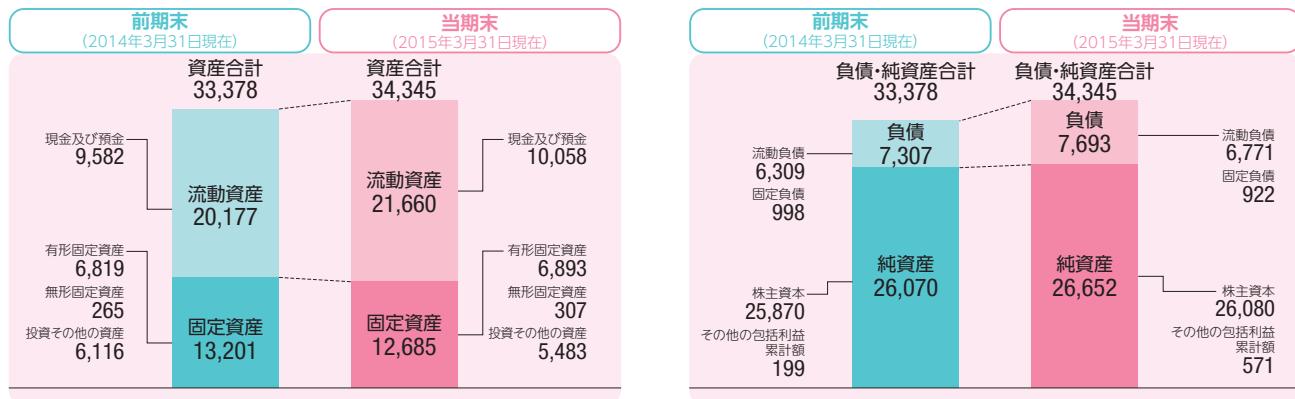
連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



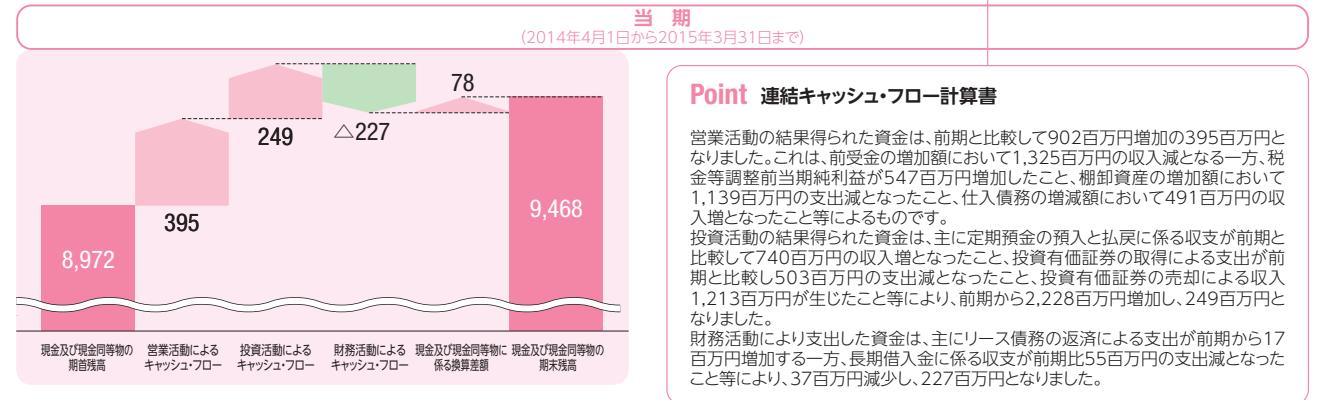
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

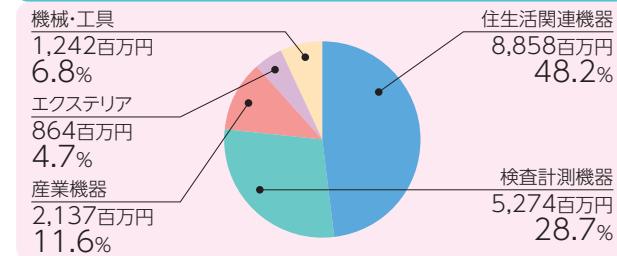


セグメント別概況

(単位:百万円)

セグメント	売上高 (外部顧客への売上高)			セグメント損益		
	前期	当期	増減率	前期	当期	増減率
住生活関連機器	8,459	8,858	4.7%	217	299	37.7%
検査計測機器	2,972	5,274	77.4%	△491	△151	-%
産業機器	2,182	2,137	△ 2.1%	126	156	24.3%
エクステリア	873	864	△ 1.0%	△107	△ 93	-%
機械・工具	1,016	1,242	22.3%	45	72	59.2%
セグメント間取引消去	-	-	-%	△ 10	△ 4	-%
合計	15,503	18,378	18.5%	△219	280	-%

セグメント別売上高構成比





会社概要

Corporate Profile

会社概要 (2015年3月31日現在)

商号 タカノ株式会社
 本社所在地 長野県上伊那郡宮田村137
 創業 1941年7月1日
 設立 1953年7月18日
 資本金 20億1,590万円
 事業内容 事務用椅子、その他椅子等の
 オフィス家具、ばね、エク
 テリア製品、エレクトロニク
 ス関連製品、医療・健康福祉
 機器の製造ならびに販売
 従業員数 431名
 上場取引所 東京証券取引所市場第一部

グループ会社 (2015年3月31日現在)

- 株式会社ニッコー
 住所 長野県上伊那郡宮田村
 事業内容 工具・器具機械等の仕入販売
 資本金 90百万円
- タカノ機械株式会社
 住所 長野県上伊那郡宮田村
 事業内容 省力化機械の製造販売
 資本金 50百万円
- 台湾鷹野股份有限公司
 住所 中華民国台中市
 事業内容 検査装置の保守サービス
 資本金 20百万新台幣
- 上海鷹野商貿有限公司
 住所 中華人民共和国上海市
 事業内容 オフィス椅子等の仕入販売
 資本金 50万米ドル
- 香港鷹野國際有限公司
 住所 中華人民共和国香港特別行政区
 事業内容 エレクトロニクス製品および製
 品にかかる部品等の仕入・販売
 (輸出入)
 資本金 1百万香港ドル

※上記グループ会社はすべて出資比率100%の子会社です。

役員 (2015年6月26日現在)

代表取締役社長 鷹野 準
 専務取締役 鷹野 力
 常務取締役 小田切 章
 常務取締役 大原 明夫
 取締役 久留島 馨
 取締役 臼井 俊行
 取締役 玉木 昭男
 取締役 (社外取締役) 黒田 章裕
 取締役 (社外取締役) 嘉戸 廣之
 常勤監査役 戸枝 茂夫
 監査役 (社外監査役) 長谷川 洋二
 監査役 (社外監査役) 小澤 輝彦

ホームページのご紹介

タカノでは、株主・投資家のみなさまへのタイムリーな情報提供および双方向の情報交換を目的に、ホームページに会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



<http://www.takano-net.co.jp>

株主優待制度のご案内

2014年度の株主優待は、2014年9月30日現在の株主のみなさまを対象として、1,000株以上所有の株主のみなさまへは下記の6点の商品の中から1点お選びいただき贈呈いたしました。
 100株以上1,000株未満所有の株主のみなさまへは、12月上旬に当社で販売している「高嶺ルビーはちみつラスクセット」を贈呈いたしました。今後の優待品も、みなさまにお喜びいただけるよう厳選の品をお送りする予定です。ご期待ください。



株式の状況 (2015年3月31日現在)



Stock Information

●株式・株主の総数

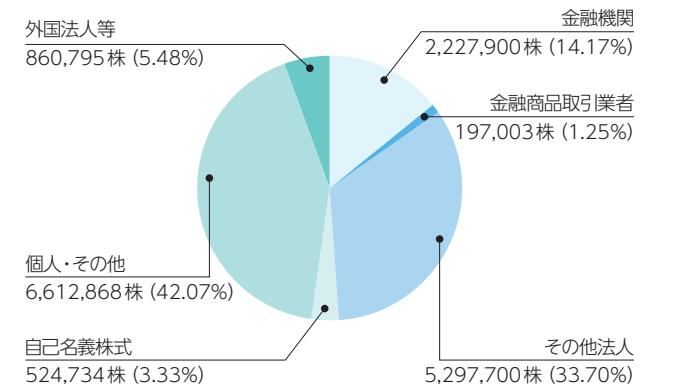
発行可能株式総数 50,000,000株
 発行済株式総数 15,721,000株
 株主総数 5,553名

●大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
コクヨ株式会社	2,151,500株	13.68%
堀井 朝運	1,487,400株	9.46%
日本発条株式会社	1,151,500株	7.32%
みずほ信託銀行株式会社	1,000,000株	6.36%
株式会社鷹山	955,700株	6.07%
タカノ株式会社	524,734株	3.33%
鷹野 準	442,000株	2.81%
鷹野 力	424,100株	2.69%
一般財団法人鷹野学術振興財団	330,000株	2.09%
株式会社八十二銀行	283,900株	1.80%

(注) みずほ信託銀行株式会社の所有株式数は、すべて日本発条株式会社の信託財産であります。

●所有者別株式の分布状況



●株価の推移

